

日刊 日二十二月九

### 睨まれる市の場末 運動漸く直接戦

#### 辯論戦では物足ぬ悪質候補に 悪質運動の賣收と訪問

勝敗は最後の五分間までと頑張つても利すところ今廿二日を加へて正味三日間に迫り舌戦だけでは物足なさを思ふのもこれから殊に悪質候補に付もの、悪質運動員で直接行動に這入りつゝあるものが目に立つて来た其の筋では昨夜一層の緊張を以て總出動の監視に當つてゐるが睨まれるものは市郡共に浮動投票の多い地域、平市内で云へば舊平塚の一部、舊平町にありて

### 石城梨の共同出荷 今月中に四萬箱

#### 一箱三圓平均でも十二萬圓 既に二萬箱余を送つた

石城梨は愈々出盛りで郡農會の斡旋による各果樹組合に於ける共同出荷は東京市場の仕切り値が現在一箱三圓二十錢(中味五貫總重六貫目)を唱へる好相場に出盛りの下値を見ても三四を欠けるところ幾何でもなからうとの豫想から旺盛な移出熱を呈し今月中に少なくとも五十車噸四十箱づゝ十噸車平均とし四萬箱正味廿萬貫を見込まれるものに對し既に二萬箱餘を送つてゐるが氣遣はれた釘の配給も割合に潤澤に只若干遺憾なのは貨車

### 銃聲も子守唄 五月蠅いグリラ

當警備城附近の避難民は皆戻つて来て野に出て働いて居ります、稻などは穂の出た處もあれば刈り取りして

### 山本海軍大將著 國家總力戰寄附

石城郡勿來町の關田出身目下東京市在住の土木請負業山形末吉さんは海軍大將山本英輔氏の近著愈々國家總力戰と題する小冊子五十冊を同町役場に適當の頒布方を託して寄附をなす

### 四倉築港に 町民努力奉仕

石城郡四倉町の漁港修築第二期工事は日頃於ける努力不足で進工思はしくない爲め町民は吾れ等の港は吾れ等の手でと去月來一ヶ月二名づゝの出動を申合せ同工事に盡してゐるが最近いよいよ農漁の繁期に入りたるため稍遅り後から冬期にかけて山形、秋田方面から労働を呼び期間内の竣工に町民總力で當ることになつた

### 銃後會へ金三圓

石城郡錦村の人絹工場員今出長太郎さんは同村の銃後會へ金三圓を寄附す

### 戰地の便り (下) 金成九一

平市水道部出身  
ゐるところ色々であります當城の支邦人の子供等は日本本校の本と同じ本にて教育されて居ります、今で

## 縣議候補得点表 (昭和十四年改選) (九月二十五日)

選挙区	候補者	得票数	投票数																	
			投票数	投票数	投票数	投票数	投票数	投票数	投票数	投票数	投票数	投票数								
平市部	飯野	5006	41	5047																
	飯野	639	9	648																
	飯野	535	9	544																
	飯野	518	1	519																
	飯野	374	9	383																
計		2547	39	2586																
郡南	泉	797	10	807																
	渡植	432	4	436																
	山田	1186	18	1204																
	山田	603	9	612																
	山田	1090	11	1101																
計		9409	107	9516																
郡北	神谷	699	4	703																
	草野	897	6	903																
	大野	823	15	838																
	小川	770	9	779																
	小川	881	6	887																
計		5497	57	5554																
郡北山手	川前	534	5	539																
	三坂	800	6	806																
	三坂	784	12	796																
	三坂	2118	24	2142																
	計		2118	24	2142															
炭酸地帯	内湯	5218	75	5293																
	湯野	3121	23	3144																
	湯野	1212	4	1216																
	湯野	2404	39	2443																
	計		13237	144	13381															
片濱方面	小名	2466	16	2482																
	小名	1254	24	1278																
	小名	810	8	818																
	小名	4530	48	4578																
	計		37338	418	37756															

### 支那單語

ブラットホームは月台でコエタイ、レールは鐵軌と云ふ場合タイエはクイ、軌道と云ふときはクイ、枕木は同じく枕木と云ふ時チエテムウ、枕木と書けばテムウ、枕木と呼ぶ

は日本の兵隊に手をひかれ「シロデニアカク」ヒノマルンメテ」など、ロレッツの廻らぬ聲を張り上げて歌

つて居るのも實に可愛らしいもので、歌とは云へ子供には罪はありません、抗日容共の國民政府を撃滅して無テの支那民衆を救恤するの目的であり彼れ等をして皇恩に浴し得るやうにしてやらねばなりません、今後共に大いに東洋平和の爲めに共産黨撲滅の爲めに奮闘する覚悟です、只今も毎日の様に敗殘兵を掃蕩し

て居りますが後から「や」つて来てグリラ戦法を試みます、毎日毎夜の銃聲も今は子守唄ぐらゐの思ひです、當地の氣候などは日中は百十度から百二十度位になり夜は十二時前は寝られません、大陸氣候とでも云ふか俄かに氣温が下りますから油断はなりません、日本の様に氣候に恵まれてゐる國はないと思ひます、今頃は

### 第三校の運動會

平第三小學校では明二十三日午前七時二十分同校庭で秋季運動會を開催する筈なるも都合により明後日に行ふ

### 逃げた妻の後を追つて斬つて

石城郡湯本郡入山炭礦運搬夫小松一男三〇は最近近賀家(西白河郡小野田村)へ無断で歸り戻つて來ぬ妻大平みつ(二〇)の跡を追ひつれ尻をうとしたる廿日午後一時過ぎみつが其れに應じないばかりか離縁話が出たのに逆上し所持のナイフで同人の左頬二ヶ所に斬つけ全治二週間の傷を負はせて白河署に捕はれた

### 文魁文堂

事務家諸兄に  
ムツリニペン  
を奨む

國産品に斯んなよいペンがあるのは喜ばしいことです、  
錆びない、書きよ、耐  
ちよい、三拍子揃つた  
ペンです、

電話313番

### 友

昭和十四年後期用  
小學生參考書

優良大全科  
優等生  
各科の研究  
警方學習書  
小國民年鑑  
知識の寶庫  
日用辭典  
その他各科別の參考書  
類書等に取揃へました

後期の參考書は  
種類の揃つてゐる  
で御選び  
下さい

四丁目  
マルトモ書店

# 米の戦時景氣で

## 晩秋米大暴騰

(2) 二千五百圓示現を  
製米家の買ひ控ひ  
殊に生糸は軍需用品として  
の新分野が展開してイタリ  
の如きは生糸の輸出を禁止す  
るに至つたほどであり、米國  
もまた一ヶ年に二萬五千依  
の生糸を軍需品として貯蔵す  
ることになつてゐる、爾もまた  
軍需品として歐州方面に毎月  
多量の輸出を見てゐる實情で  
あるから春蘭で九分四厘の増  
産が發表され夏秋穀がまた一  
割以上と云ふ増産を見越され  
てはゐるものゝ昨年度は十年  
以來の減産の年であつただけ  
に先き行きの需給に關しては  
米國に於ける消費量の増大と  
相まつて頗る樂觀的となつて  
ゐる實情であるから米國に戰  
時景氣が展開する限りは米價  
の暴騰に永續性が堅持される  
ものと觀られるのである、一  
方中小製米家の手持ち原料米  
は極度の拂底であるから晩秋  
米が出廻るとなれば勢ひ競争  
買ひは免れない情勢に置かれ  
てゐるのである、現在の米價  
は八十五圓掛見當を唱へてゐ  
るが晩秋穀の如きは恐らく百  
圓以上の取引でないかと見ら  
れてゐるのであるから米價を  
十三圓半とすれば一貫當りの  
米價は十三圓から十四圓程度  
に跳ねあがることになるであ  
らう、此の見込み相場は米價  
次第であるけれども假りに百  
圓掛取引とすれば米價は一千  
六百圓であり工賃二百五十圓  
を加算した原價採算は千八百  
五十圓となる

# お醤油は ヤマフル

醤油、味噌  
たひら正宗  
總節食料品

明治生命製糖代理店 山崎與三郎

山崎合名會社  
電話 本業部一〇番  
店部二七番

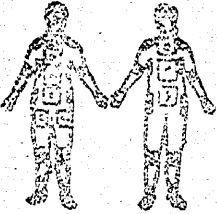
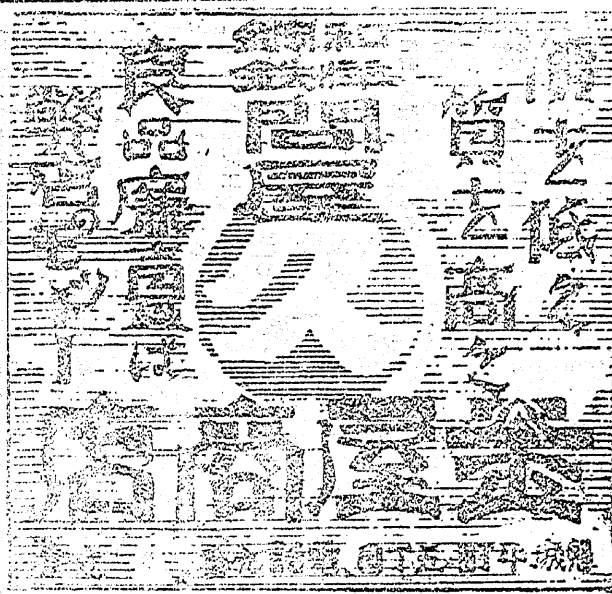
一般印刷物も  
御引受致します  
新しいわき新聞社  
印刷部

## スペイン GHN 元詰 ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋薬舗 (電三)



山野漢藥局  
平市 五丁目

山崎合名會社  
山崎與三郎  
電話 本業部一〇番  
店部二七番

病室増築、手術室完備  
産科 醫學博士  
婦人科 五十嵐雄二  
平市新川町「電話二六九番」

電話五九二番  
に變りました  
平市銀座街

カバ  
平市銀座街  
電話五九二番

日下家政婦會  
平市白銀町十番地 (電話七三三番)  
會長 日下すい子

皮膚科  
泌尿器科  
性病科  
江尻醫院  
醫學博士 江尻伊三郎  
平市田町 電話六九一番

産科婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥劑師 大岩俊雄  
入院隨意 木村病院  
病室完備 平市新川町九一 電話一六四番

平病院 (平市元公共病院跡)  
電話六四一番  
院長 醫學博士 鈴木定藏  
副院長 鈴木定藏  
內科 院長 鈴木定藏  
小兒科 副院長 土井利明  
皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸  
物理療法科 院長 鈴木定藏  
藥劑科 部長 長吉本孝平  
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に從事す (急患は此の限りならず)

債券、公債  
多田井實店  
平市大工町 電話五九一番